

夢づくり協働推進事業の実施状況 3

事業名

備中地域の広域観光コースの造成

事業の概要

管内の観光関係団体、商工関係団体、NPO、企業、大学、市町、県民局で組織する「備中地域広域観光振興協議会」を推進主体として、備中地域の歴史、文化、伝統等の文化遺産や様々な地域資源を掘り起こし、備中地域固有のストーリー性を持った学習・体験型、交流型の広域観光モデルコース「鉄の径」及び「酒蔵めぐり」を造成し、商品化を進める。

協働の主体、役割分担

協働の主体	役割分担
備中地域広域観光振興協議会	広域観光モデルコース「鉄の径」及び「酒蔵めぐり」の旅行商品化に向けた取組の企画・協力
管内市町教育委員会	管内小学生への「鉄の径」関係施設等のPR
旅行事業者	広域観光モデルコース「鉄の径」及び「酒蔵めぐり」に関するツアーの企画・運行
岡山県酒造組合	広域観光モデルコース「酒蔵めぐり」ツアー企画の支援、各酒蔵の観光受入体制整備の支援
管内の蔵元（備中杜氏の郷ツアーに関係した酒蔵）	各酒蔵での旅行者受入体制の整備・充実
吉備路ボランティア観光ガイド協会、高梁市観光ガイド会、吹屋観光協会ボランティアガイド会	広域観光モデルコース「鉄の径」に関連するスポットでのガイド活動
県民局（協働推進室）	広域観光モデルコース「鉄の径」及び「酒蔵めぐり」の旅行商品化に向けた取組の支援・協力

実施状況

I 「鉄の径」について

1 大手旅行エージェントに対する旅行商品化へ向けた売り込み

関西圏の大手旅行エージェントに対して「鉄の径」に関する観光素材集、学習用冊子等を用いて情報提供を行い、旅行商品化へ向けた売り込みを行った。

- (1)実施日 平成22年6月21日(月)
(2)売り込み先 (1)日本旅行西日本営業本部(大阪市北区曾根崎)
(2)クラブツーリズム関西バス旅行センター(大阪市西区江戸堀)
(3)JTB西日本国内企画二課(大阪市西区江戸堀)
(4)阪急交通社メディア営業一部(大阪市北区西天満)



2 「鉄の径」関係スポットを巡るツアーへの支援

(1)催行日及び参加者数

10月 5日(火)	40人(大阪、神戸、明石、岡山、広島、徳山)
11月16日(火)	37人(大阪、神戸、岡山)
11月23日(火)	37人(大阪、神戸、岡山)
11月25日(木)	4人(大阪、明石)
合計	118人

(2)旅行企画・催行会社

日本旅行(ジパング倶楽部)

(3)コース：吉備津彦神社・吉備津神社・備中国分寺 ・総社市埋蔵文化財学習の館・鬼ノ城



「総社市埋蔵文化財学習の館」



ツアー募集記事

(4) ツアーへの支援

ツアーの魅力を上向き誘客するために備中地域の特産物を土産(試供品)として提供した。

- 「吉備野物語」 122個(添乗員分の4個含む)
※地元特産「きびみどり芋」を使用した古墳をかたどった焼き饅頭。



(5) 旅行商品造成への協力

旅行商品造成を行う旅行エージェントに対し詳細情報の提供や地元との調整等を行った。

3 学習・研修素材としての利用PR

「鉄の径」の知名度をより高めるため、単なる観光地としての魅力に留まらず、歴史、文化、地質、技術などの学習や研究の素材として、小学校における社会科見学や校外学習、企業・大学等における研修等での利用を働きかけた。

- ・市町教育委員会を通じて管内の全小学校 12月7日・8日・10日
- ・(社)日本鉄鋼協会、(社)日本鉄鋼連 1月25日

4 九州地域への売り込み

平成23年3月の九州新幹線全線開通により誘客が期待される九州地域において、プレス訪問やイベントによってPRを行った。

(1) プレス訪問

- ・訪問日 平成23年2月18日
- ・訪問先 南日本新聞社、KYT 鹿児島讀賣テレビ

(2) PRイベント

- ・開催日 平成23年2月19日(土)・20日(日)
- ・開催場所 鹿児島中央駅前AMU広場
- ・イベント名 「晴れの国おかやま」観光PR in 鹿児島

II 「備中杜氏の郷」(酒蔵めぐり)について

1 ツアーの実施

- (1) 時期 平成22年12月17日～平成23年2月26日
- (2) 内容
 - ① 日程 全コース日帰り
 - ② 酒蔵数 11
 - ③ コース 8コース 14回で設定
 - たっぷり味わう二蔵コース 3コース(5回)
 - じっくりと愉しむ一蔵コース 5コース(9回)
 - ④ 料金 5,900円(食事なし)～9,800円
- (3) 旅行業者 両備ホールディングス(株)

(4) 各コースの概要等

酒 蔵 名	実施日	参加者数	ツアー料金 (各回とも)
森田酒造 (倉敷市) 丸本酒造 (浅口市)	12/17 (金)	5名 ※ 12/18 (土) は不催行	8,500 円 森田酒造－美観地区－アイビスクエア－丸本酒造
嘉美心酒造 (浅口市) 菊池酒造 (倉敷市)	1/15 (土)	3 5名 1/22 (土) 6名	8,500 円 嘉美心酒造－円通寺－備後屋 (食)－菊池酒造
平喜酒造 (浅口市) 十八盛酒造 (倉敷市)	1/30 (日)	3 4名	8,500 円 平喜酒造－むかし下津井回船問屋 (食)－十八盛酒造
熊屋酒造 (倉敷市)	1/22 (土)	1 4名	5,900 円 熊屋酒造－日本第一熊野神社
ヨイキゲン (総社市)	1/29 (土)	5名 2/13 (日) 1 2名予定	5,900 円 ヨイキゲン－備中国分寺
三宅酒造 (総社市)	2/4 (金)	6名 ※ 1/13 (木) は不催行	9,800 円 三宅酒造－備中国分寺－井山宝福寺 (食)
白菊酒造 (高梁市)	1/25 (火)	3名 2/20 (日) 2 4名予定	9,800 円 白菊酒造－高梁市内観光 (食)
三光正宗 (新見市)	1/17 (月)	4名 2/26 (土) 1 5名予定	9,800 円 三光正宗－道の駅鯉が窪－新見 (食)－吹屋ふるさと村



「備中杜氏の郷」ツアー募集チラシ



(丸本酒造)

備中杜氏の郷ツアー風景 12 / 17

(森田酒造)

2 受入体制の検討

備中地域一体となった受入体制を構築するため、統一的な衛生管理体制の確認を行うとともに、各酒蔵で見せ方・楽しませ方を検討することにより、酒蔵ごとの魅力向上を図った。

(1) 全体検討会

- ・開催日：平成22年7月13日（火）、平成23年3月
- ・参加者：岡山県酒造組合、受入可能な酒蔵11社
- ・内容：各酒蔵での特徴的な見学・体験内容やイベント、周辺施設との連携等について提案してもらった。

また、ツアー終了後は、参加人数、コース、日程、価格及び参加者のアンケートなどをもとに、課題の検証を行うとともに、改善点を今後のツアーに反映させ、ツアーの魅力向上につなげる。

成果・効果

1 「鉄の径」については、旅行商品造成に必要な情報、ストーリー等をまとめた観光素材集等により、大阪の民間旅行会社4社へ商品造成を働きかけた。

結果、そのうちの1社が、観光素材集をもとに総社市埋蔵文化財学習の館及び鬼ノ城の「鉄の径」に関連するスポットをコースに含む、大阪発を中心としたツアーを4本実

施し、118名の参加があった。

協議会では、「鉄の径」のスポットをめぐるツアーの魅力向上を図るため、備中地域の特産品（総社特産の白芋 きびみどりを使った古墳をかたどったお菓子）を試供品として提供した。

- 2 「鉄の径」の知名度をより高め、「鉄」と地域の歴史や文化等との関わりを知ってもらうことを目的に、管内の小学校に社会科見学での活用を働きかけるとともに、（社）日本鉄鋼協会及び（社）日本鉄鋼連盟に研修等での活用を働きかけた。
- 3 「備中杜氏の郷（酒蔵めぐり）」ツアーについて、民間旅行事業者が主体となってツアーを実施することで、旅行商品化に向けた課題等の検証を行った。
- 4 「備中杜氏の郷（酒蔵めぐり）」ツアーの実施により、各酒蔵の見せ方・楽しませ方の創意工夫を促し、各酒蔵の観光受入体制の整備につながった。
- 5 協働の主体となる各団体が、役割分担に基づき事業実施することにより、民間主導型の旅行商品化に向けた体制整備の推進を図った。